

令和元年度「市民大学 専門学習塾」について

東海大学との提携事業として、東海大学の教授等を講師に招き、市民を対象に大学の講義のような専門的な講座を毎年開講しています。文化、学術、教養にテーマを絞り、市民に専門的な学習の場を提供し、市民文化の向上を目指します。

今年は、『万葉集の世界』の続きを継続するとともに、浮世絵が盛んであった江戸時代の思想や文化について取り上げました（37回目）。

1 講義内容

- (1) 『江戸の思想史－仁斎・徂徠・宣長から考える－』（毎週土曜日、全3回）

講師 文学部文明学科 田尻祐一郎教授

9月28日から10月12日まで 午後1時半から3時まで

- (2) 『近世戯作資料に見る夫婦の会話－ことばに着目して－』

講師 文学部日本文学科 湯浅彩央准教授

10月19日（土）午後1時半から3時まで

- (3) 『天下人と馬・鷹－徳川将軍が求めた馬・鷹－』

講師 文学部歴史学科 兼平賢治准教授

10月26日（土）午後1時半から3時まで

- (4) 『萬葉集の世界 巻三を読む－失われた人を求めて－』（毎週土曜日、全5回）

講師 文学部日本文学科 志水義夫教授

9月28日から10月26日まで 午後3時10分から4時40分まで

2 場所 図書館2階視聴覚室（平沢94-1）

3 対象及び定員 高校生以上 各講義80人（申込み先着順）

4 費用 資料代として講義1回200円

5 申込み 9月1日（日）午前8時半から電話で申込み（定員になり次第締切り）

問い合わせ 図書館 電話0463(81)7012